

「溶接作業指導者のための講習会」開催にあたっての 新型コロナウイルス感染防止への対応について

新型コロナウイルス感染症への対応として、日本溶接協会が制定した「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に基づき、「溶接作業指導者のための講習会」では次の対応を実施し、開催いたします。

受講者の皆様には、お申込み前に次の項目をご確認いただき、感染防止対策にご協力をお願いいたします。

なお、状況の変化により感染防止への対応および講習会開催実施について変更する場合がありますことをご了承願います。

1. 会場および運営における対策

(1) 会場の広さ確保と人の密集の回避

会場の収容率は、定員の50%以下を原則とし、席の間隔は1m以上を確保します。

これにより、申込者数によっては、会場ごとに締切日前にお申し込みを締め切る場合があります。

- (2) 換気については、1時間に1回程度の休憩を入れ、その際、窓や扉を開けて換気を実施します。
- (3) 会場入口には手指用消毒液を設置し、ドアノブなど不特定多数の方が触れる箇所の除菌を随時行います。
- (4) 講師および事務局は、受講者と同様の体調管理を行い、会場ではマスクを常時着用し、受け付け時や対面する場合には、フェイスガード着用やガードウォール設置の対策を行います。
- (5) 行政の指導により、直前または開催中であっても講習会を中止・中断することがあります。
- (6) 新型コロナウイルス感染症による影響により、講習会の中止・中断および受講を取りやめる場合には、受講料は手数料を引かず全額返金いたします。(通常は開講日3日前までの申請で手数料1,000円を差し引いて返金し、以降は返金していません。)

2. 受講者の皆様へお願い

- (1) 講習会開催期間において、次に該当する方は講習会開始時および期間中であっても受講をお断りいたします。
 - ・新型コロナウイルスに感染し、完治していない方
 - ・37.5度以上の発熱がある方
 - ・発熱、咳、息苦しさ、強い倦怠感、味覚・臭覚障害など感染の疑いがある方
 - ・海外から帰国して2週間が経過していない、2週間以内にクラスターの発生が確認されている場所への立ち入りがあるなど、感染が心配される方
 - ・基礎疾患があり新型コロナウイルス感染により重症化のリスクが高いと心配される方
- (2) 講習会期間中、毎日、ご自身にて体温を測り、その結果を事前に配布する体調確認書にご記入いただき、入場時に事務局にご提出いただきます。
- (3) 受講期間中、手洗い、うがい、咳エチケット、入場の際は手指消毒を励行し、会場およびフロア内では常時マスクの着用をお願いします。マスクはご自身で準備をお願いします。
- (4) 会場およびフロア内では、大声での会話を控え、密接を避けるようご協力願います。
- (5) 講習会関係者から感染が確認された場合には、保健所の指示に従い、聞き取り調査などにご協力いただくことをご了承願います。その場合に日本溶接協会は、個人情報保護委員会のガイドラインに基づき、個人データを適正に取り扱います。

【本件に関するお問合せは、下記までお願いいたします。】

一般社団法人 日本溶接協会 事業部 溶接作業指導者資格 担当

TEL：03-5823-6325 FAX：03-5823-5211